



# 檻の無い庭

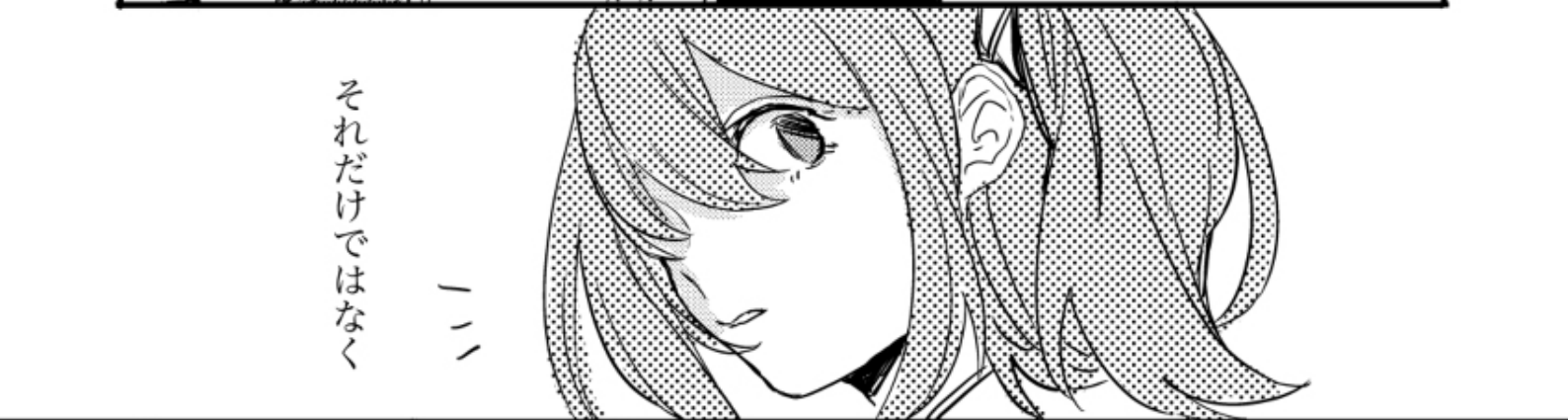
Fate/GrandOrder  
unofficial fanbook 01

R18



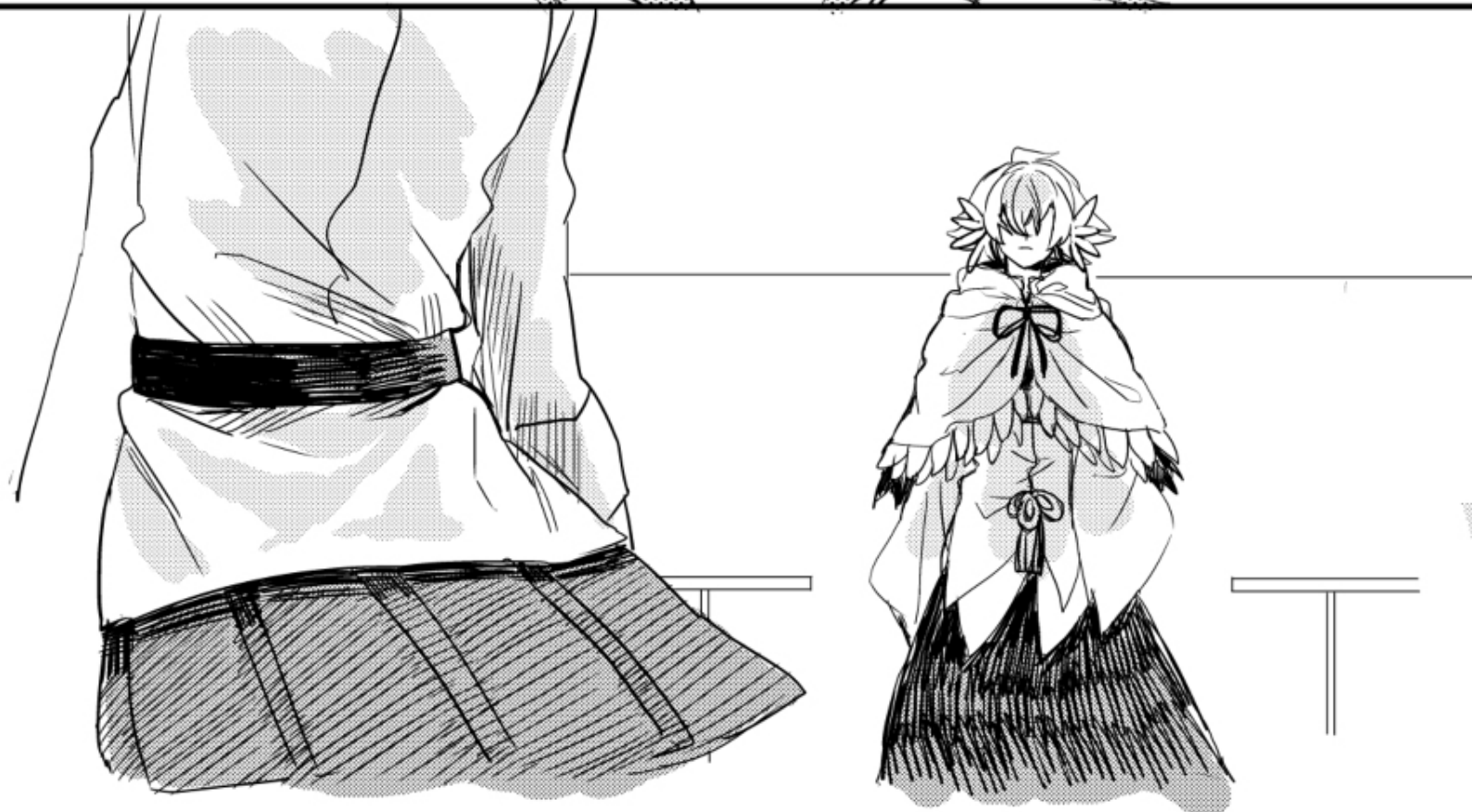
彼は最近よく

私の元を  
訪れるようになった



それだけではなく

— — —





私を見るその目は、  
まるで迷子のようにだった

# 檻の無い庭

*Merlin\*Ritsuka*

一つ質問してもいいですかね？



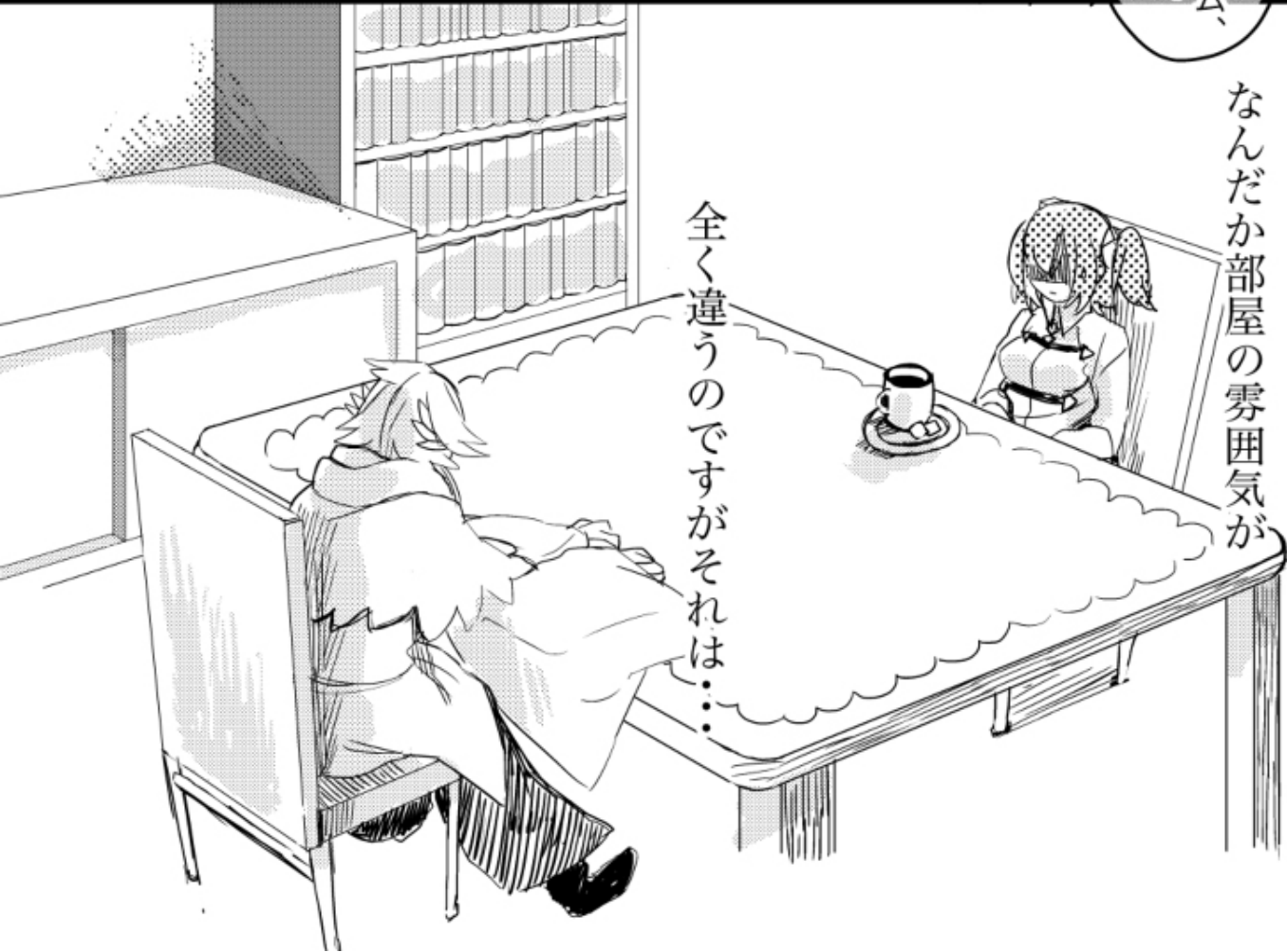
あのー、  
マーリン先生？



ああ、  
勿論だとも！



この部屋は  
私のマイルーム、  
ですよね……？



なんだか部屋の雰囲気

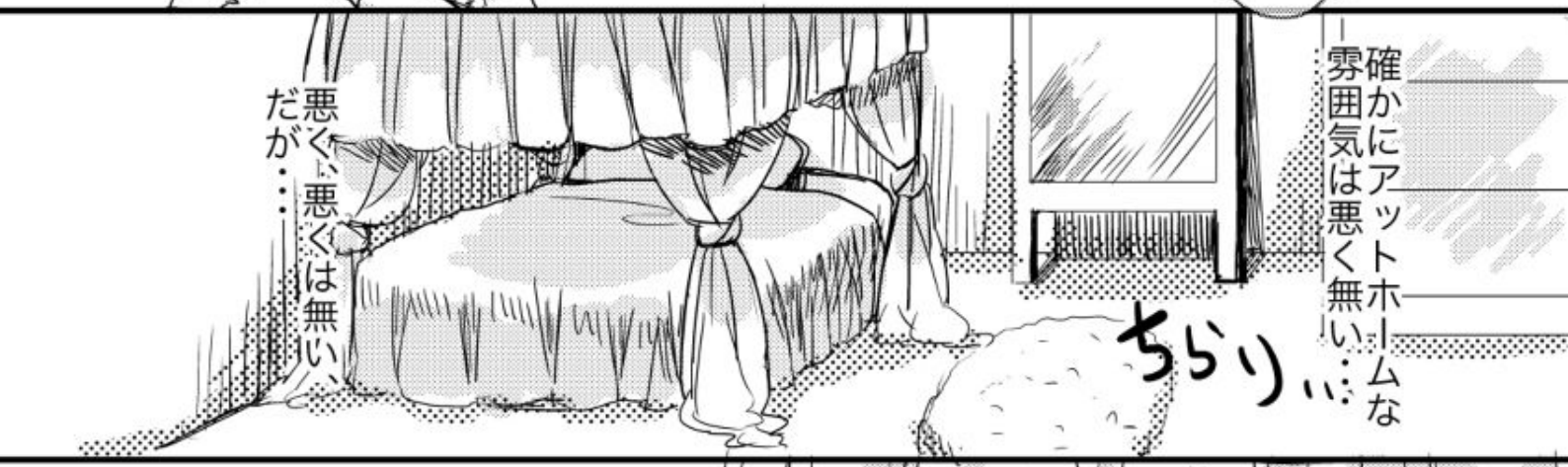
全く違うのですがそれは……



いつも同じ景色じゃ飽きてしまおうと思ってるね？



そんなの僕が魔術でいるいるやらかしたに決まってるじゃ無いかな



確かにアットホームな雰囲気は悪く無い...

悪く、悪くは無い、だが...

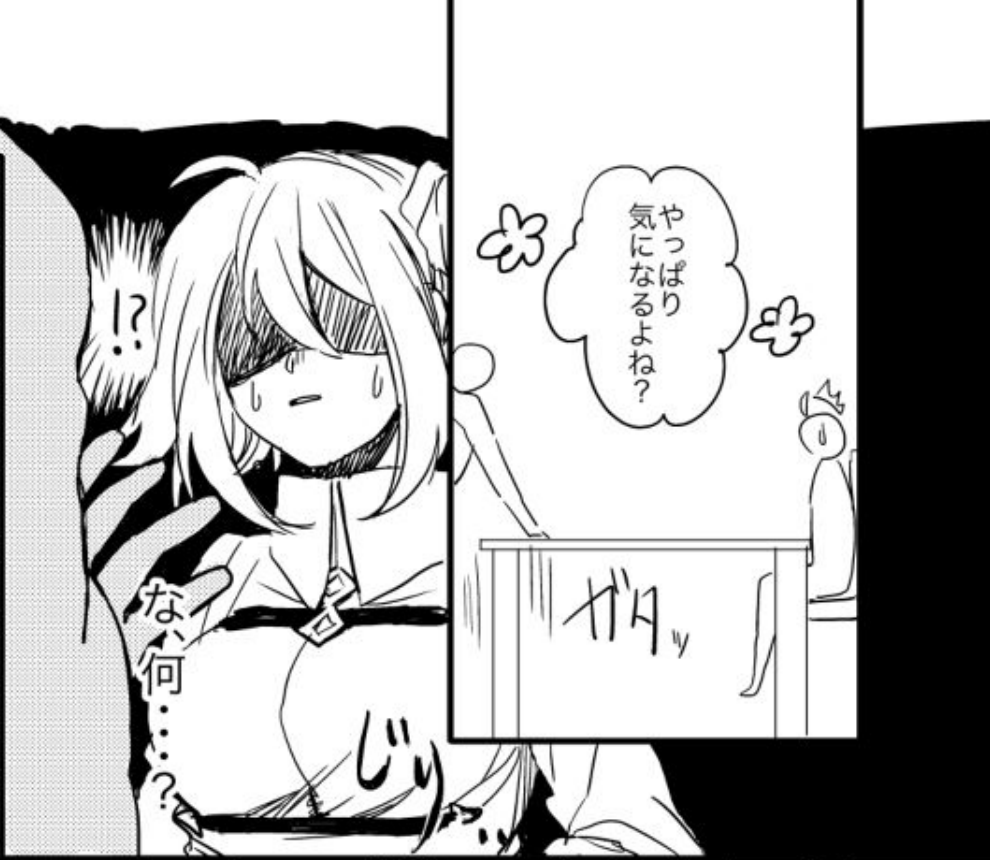
ちらい...



ねえ ああのベッドは一体...?



天蓋付き☆ベッド





ふふ、どうだい？  
寝心地は。

君がゆっくり  
休めるように考えた  
自信作なんだよ

：一人で寝る  
必要あった？

ちがいに



そういえば

最近ほとんど  
カルデアに  
いるみたいだけど

アヴァロンに  
いなくて  
大丈夫なの…？



60 / ちがいはばい





今までに  
感じたことの無い

空虚さが  
自分を襲って

思わず、  
違和感に首を傾げた

…  
何故だ

ここには何か、

足りていない

マーリン！



嫌という程に自分にそれが  
欠けてゐることを自覚した



そのあたたかさに触れて



そして  
この樂園が

ツ、マス、...

リツカ!

自分にとって

何であるかを





僕は夢魔だ

行き来しているのは  
あくまで身体

……そして

自由だけど  
自由じゃ無い

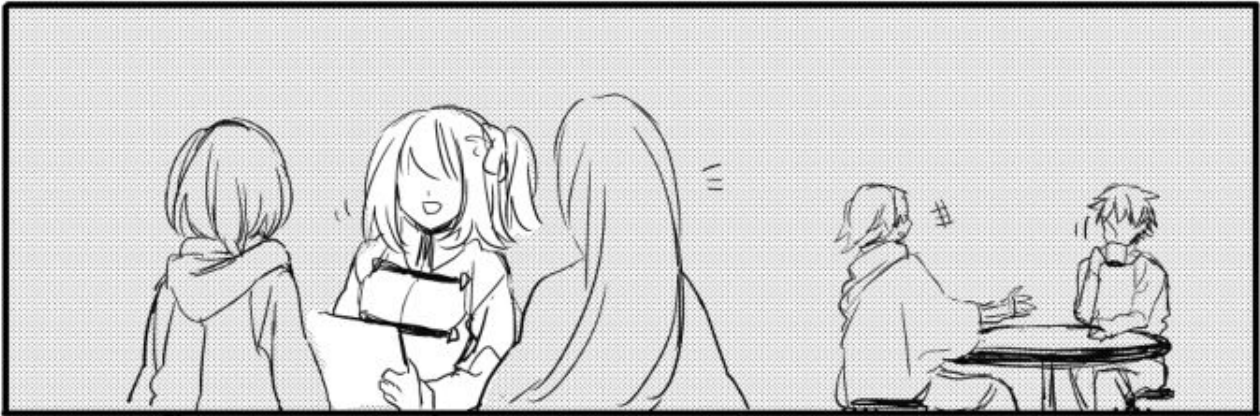
……君は人間

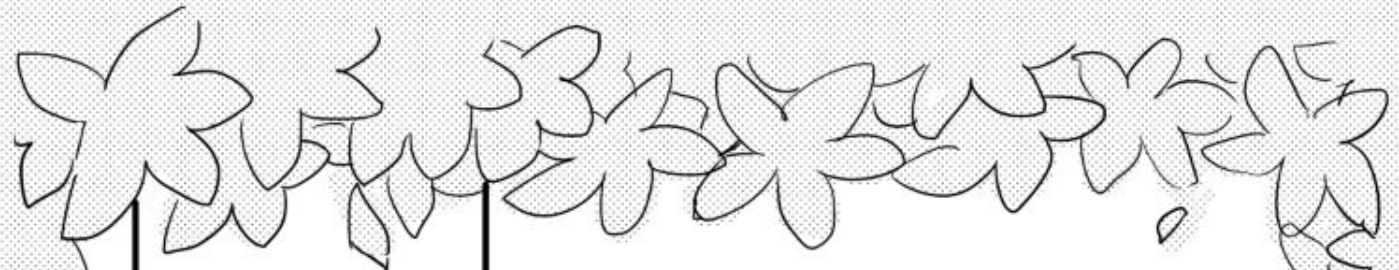
僕はきつと

心はいつだって

アヴァロン  
理想郷は僕の  
檻なのだから

閉ざされている





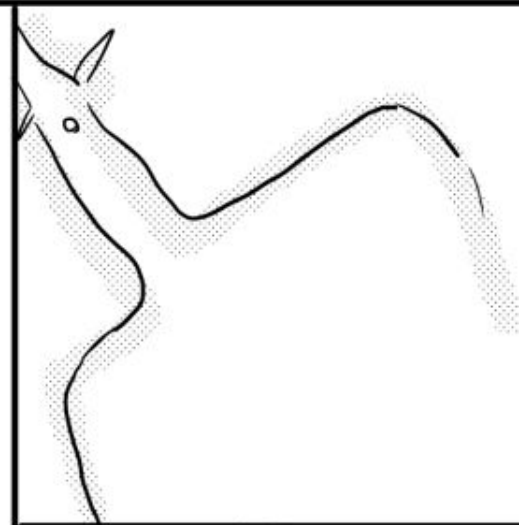


そんなに眩しい瞳で  
見つめるのか

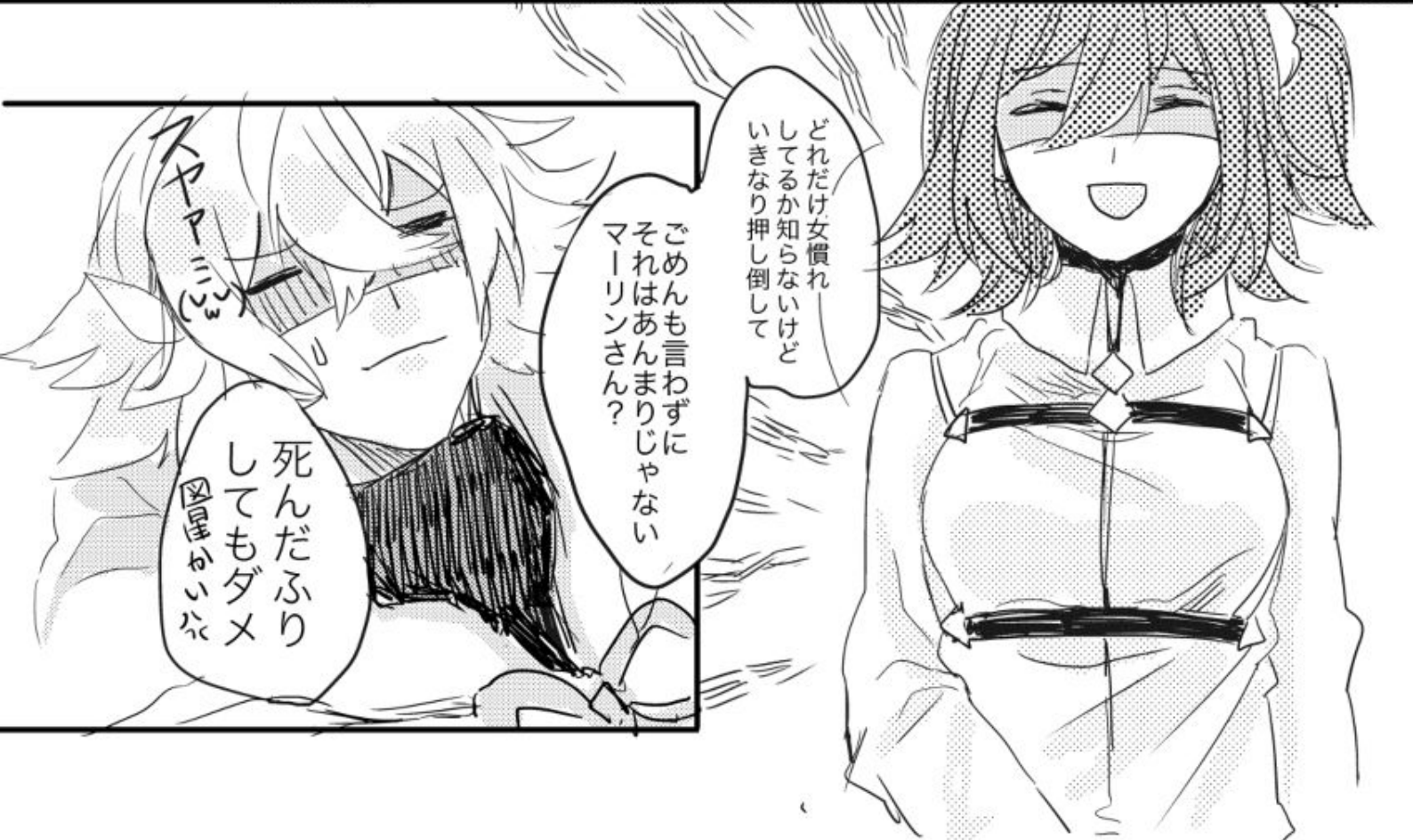
君が持つものに  
どうして  
こんなに  
惹かれるのか

よりもよって  
何故僕を













聞こえない

私を好いて  
くれているという  
風にしか



君が



はあ

それに私は



君は確かに  
人間じゃないし  
感情だつて無い  
なんて言うし

こんなの私の勘違い  
なのかもしれないけれど



つまりとこころ  
君は

私がいるここに  
居たいんじゃないの  
カルデア



本当に  
君を好きなのは  
私だけかも  
しれないけれど

一緒に居たいって、思う



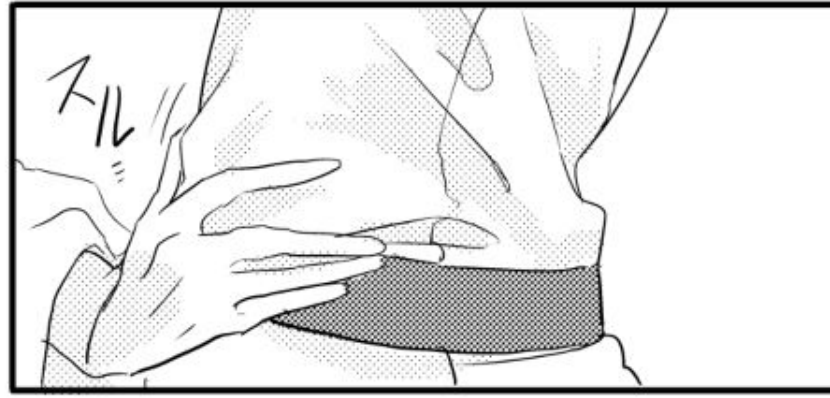
君の言う通り  
僕には感情が  
無いから

人の真似事でしか  
愛を語れない

だから君に  
無責任に

…好きだなんて、  
言うことも  
できやしない





許して  
あげる

大丈夫：：？  
って言おうと  
思ったけど

やっぱり緊張  
してるみたいだね

ちんちん  
たぶん

んっ

…ほら、力、  
抜いて？

んんんっ







やっぱり君も  
魔術師なんだなあ  
って思うね

…なにそれ



せくはら  
じゃない…

ぬ



微量だけど  
魔力が  
混ざってる

ハッ

…マーリン？



そろそろ  
大丈夫かなあと

いや  
もう慣らしたし

この部屋の  
魔術がもうすぐ  
解けそうなんだ

解けるだけなら  
いいんだけど  
中の音を  
封じているから

解けたら  
僕たちが何を  
しているか  
バレてしまうよ?

それに君から  
流れてくる  
快楽の波のせい

僕ももう  
限界だね

ゆっ、ゆっ、  
ゆっくりする、って  
言ったのに、

バレてもいいなら、  
構わないよ?

痛くしない  
から大丈夫

大人しく  
いい子に  
感じていなさい

な♡  
わ

3





檻なんて  
無いのにな

最初から

〜♡♡♡〜

最初から





おはよ

：：：あとがき：：：

わーい！君は締め切り2時間前に脱稿するフレンズなんだね！  
(けものフレンズはいいぞ)

冗談はさておき、ここまで読んでくださりありがとうございました。  
人生初のNL本でしたが如何でしたでしょうか。少しでも楽しんで頂けたら  
幸いです。

今回のテーマは『事実上アヴァロンに幽閉されているマーリン』と  
『カルデアで過ごすごく普通の人間であるリツカ』の視点についてちょっと  
触れました。マーリンは割とカルデアとアヴァロンを自由に行き来していて  
用がなければアヴァロンにいる、みたいな割と自由に過ごしているイメージが  
ありますがそれは表面上であり、やはり形式だけの束縛でもそこにあるものは  
普通に生きる人間との明確な違いであり、楽園と言われる場所の番人である筈  
の彼が一番救われていないような気がしています(個人的偏見)

リツカの抱擁力パワーはちょっと卑屈になりがちな彼の気持ちも照らせる  
太陽のような存在であってほしい。

リツカちゃんは諦めない芯の強い子なのでマーリンの『好き』が聞けなくとも  
前向きに「いつか言わせてやるぞ〜」みたいな心構えなんだろうなあ。

しんどいけど美しいですね。やっぱりマーグだ大好きです(涙)

また次の本でお会いしましょう～

ゆきねこ

# 「檻の無い庭」

Fate/GrandOrder unofficial fanbook 01  
Merlin\*Ritsuka (R18)

発行日：2017：3：20

サークル名：Squall

著者：ゆきねこ (twitter: @kannagitarou)

mailadress：yukineko801x@gmail.com

禁：ネットオークション・転売・無断転載

*printed by sunrise*

